

保健体育科 学習指導案

日時：平成 29 年 10 月 23 日
 対象：建設工業科 2 年（男子 40 名）
 場所：第一パソコン室
 授業者：教諭 前田 貴史

1 単元名 保健 (2) 生涯を通じる健康 ウ 様々な保健活動や対策

2 単元の目標

- (1) 様々な保健活動や対策について、課題の解決に向けての話し合いや意見交換をするなどの学習活動に意欲的に取り組むことができるようにする。
- (2) 様々な保健活動や対策について、学習したことを個人及び社会生活と比較するなどし、筋道を立ててそれらを説明できるようにする。
- (3) 我が国や世界では、健康課題に対応して様々な保健活動や対策が行われていることについて、理解したことを発言したり、記述したりすることができるようにする。

3 評価規準

	関心・意欲・態度	思考・判断	知識・理解
単元の評価規準	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の保健・医療制度について、関連する資料を探したり、見たり、読んだりするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 地域の保健・医療機関の活用について、課題の解決に向けての話し合いや意見交換などの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 様々な保健活動や対策について、課題の解決に向けての話し合いや意見交換をするなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 我が国の保健・医療制度について、資料等で調べたことを基に、課題を見付けたり、解決の方法を整理したりするなどして、それらを説明している。 地域の保健・医療機関の活用について、学習したことを、個人及び社会生活と比較したり、分析したり、計画を立てたりするなどしている。また、筋道を立ててそれらを説明している。 様々な保健活動や対策について、学習したことを個人及び社会生活と比較するなどしている。また、筋道を立ててそれらを説明している。 	<ul style="list-style-type: none"> 生涯を通じて健康の保持増進をするには、保健・医療制度や地域の保健所、保健センター、医療機関などを適切に活用することが重要であること、医薬品は、有効性や安全性が審査されており、販売には制限があること、疾病からの回復や悪化の防止には、医薬品を正しく使用することが有効であることについて、理解したことを発言したり、記述したりしている。 我が国や世界では、健康課題に対応して様々な保健活動や対策が行われていることについて、理解したことを発言したり、記述したりしている。
学習活動に則した評価規準	<p>①医療機関、医療サービスの活用について関連する資料を見たり、読んだりする学習活動やグループでの意見交換に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>②グループでの話し合いや、民間機関や国際機関の保健活動を調べるなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。</p>	<p>①保健制度や保健サービスについて学習した内容を基に、課題を見付けたり、解決の方法を整理したりするなどして、それらを説明している。</p> <p>②医薬品の種類や使い方、承認制度や販売規制などの安全性の対策について、学習したことを整理し、それらを説明している。</p>	<p>①保健制度、保健サービスや保健に関する様々な情報の活用について、理解したことを記述している。</p> <p>②医療制度や医療保険、医療機関と医療サービスの活用について、理解したことを記述している。</p> <p>③医薬品の種類や使い方、承認制度や販売規制などの安全性の対策について理解したことを発言したり記述したりしている。</p> <p>④日本の健康づくりのための活動や民間機関、国際機関の様々な保健活動について、理解したことを記述している</p>

4 指導と評価の計画

時間	学習内容・活動	評価規準			評価方法
		関心 意欲 態度	思考 判断	知識 理解	
1	<p>ねらい：我が国には保健制度が存在し、行政及びその他の機関などから保健サービスや情報が提供されていること、それらを適切に活用していく必要があることについて理解できるようにする。</p> <p>○保健所や保健センター、各市町村の役割について理解する。</p> <p>○健康に関する情報の活用についてグループで話し合い、例を挙げて発表する。</p>			①	プリント 観察
	<p>ねらい：我が国には医療制度が存在し、行政及びその他の機関などから医療の供給、医療費の保障も含めた医療サービスが提供されていること、それらを適切に活用していく必要があることについて理解できるようにする。</p> <p>○医療保険のしくみや医療機関、医療サービスの活用について理解する。</p> <p>○医療サービスの活用について、例に応じた適切な対応を考える。</p>	①		②	プリント 観察
3	<p>ねらい：医薬品には、医療用医薬品と一般用医薬品があること、承認制度により有効性や安全性が審査されていること、及び販売に規制があることを理解し、個々の医薬品の特性を理解した上で使用法に関する注意を守り、正しく使うことが必要であることを理解できるようにする。</p> <p>○医薬品の種類と使い方や安全性のための対策などについて理解する。</p>		②	③	プリント
	<p>ねらい：我が国や世界では、健康の保持増進を図るために、健康課題に対応して各種の保健活動や対策が行なわれていることについて理解できるようにする。</p> <p>○様々な健康課題に対応する保健活動や対策が行われていることを理解する。</p> <p>○民間機関や国際機関の健康づくりのための活動について調べる。</p>	②		④	プリント 観察

5 本時の展開

(1) 本時のねらい

- 我が国や世界では、健康の保持増進を図るために、健康課題に対応して各種の保健活動や対策が行なわれていることについて理解できるようにする。

(2) 本時の学習評価

- 日本の健康づくりのための活動や民間機関、国際機関の様々な保健活動について、理解したことを記述している。(知識・理解)
- グループでの話し合いや、民間機関や国際機関の保健活動を調べるなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。(関心・意欲・態度)

	学習内容・活動	評価方法及び評価規準
はじめ	<p>1. 前回までの内容の確認・今日のねらいの確認</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ねらい：我が国や世界での各種の保健活動や対策について理解する</p> </div>	
なか	<p>2. 健康課題に対応した保健活動について</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【発問】 各年代で起こりうる健康上の問題はどんなことがあるでしょうか。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ○ 少年期、青年期、壮年期、老年期の4つの年代に分けて考える ○ 1つの年代について2グループずつ振り分け、その年代で起こりうる健康上の問題についてグループ内で意見を出し合う。 ○ 各グループで出た意見を発表する。 ● 各ライフステージやライフスタイルによって健康課題が異なること、そのために様々な保健活動や対策が行なわれていることを確認する。(P P) <p>3. 日本の保健活動や対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 日本の健康づくりのための活動について解説する。(P P) ○ 理解した内容をプリントに記入する。 <p>4. 民間機関の保健活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 健康づくりを行なっている民間機関について、ヒントとなる語句や文を元にインターネットを用いて調べ、プリントに記入する。 ● 民間機関の保健活動について確認する。(P P) <p>5. 国際機関の保健活動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 国際機関による保健活動について解説する。(P P) ○ 関係する国際機関について、ヒントとなる語句や文を元にインターネットで検索し、プリントに記入する。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>[評価]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グループでの話合いや、民間機関や国際機関の保健活動を調べるなどの学習活動に意欲的に取り組もうとしている。 ・ 日本の健康づくりのための活動や民間機関、国際機関の様々な保健活動について、理解したことを記述している。 </div> <p>◎ 観察により評価材料を得る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ グループでの話合いの様子や調べ学習へ取り組む様子から判断する。 <p>◎ 学習プリントから評価材料を得る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習プリントへの記述内容から判断する。
まとめ	<p>6. 本時のまとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 本時の学習した内容を踏まえて、始めに考えた各年代の健康課題に対して何ができるか考える。 ● 本時のまとめを行う。(P P) 	